



### 『チギータ!』

蒔田 浩平 // 作 佐藤 真紀子 // 絵  
ポプラ社

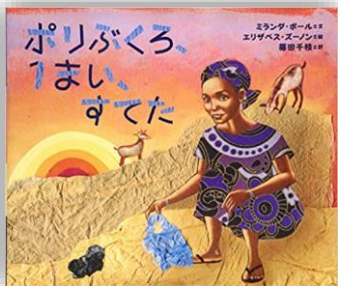
小学5年生の千木田は卓球が好きで、親友といつも練習をしています。クラスの「レクリエーション決め」の多数決では、卓球は採用されず、主張が強い男子の推すサッカーやバスケにばかり決まります。少数意見も汲み取ってもらえるよう、千木田たちも考えるのですが…。大勢で何かを決める時、「小さな声」をどう生かすのかを考えさせてくれるお話です。

### 『カランポーのオオカミ王』

ウィリアム・グリル // 作 千葉 茂樹 // 訳  
岩波書店



「動物記」で知られるシートンは、実は腕ききのオオカミハンターだった！家畜を襲うオオカミを滅ぼしにきたシートンですが、群れを率いるオオカミ王ロボの、強さと気高さに触れて考え方が変わっていきます。絵本いっぱい乾いた大地が広がり、人間とオオカミ、それぞれの生きる厳しさが伝わってきます。その後の生涯を野生動物や自然保護に尽くしたシートンの、もう一つの「動物記」です。



### 『ポリぶくろ、1まい、すてた』

ミランダ・ポール // 文 エリザベス・ズーノン // 絵  
藤田 千枝 // 訳

さ・え・ら書房

アイサトが子供の頃、ガンビアではポリぶくろが1枚、10枚、100枚と捨てられ、ゴミの山になっていました。それを食べてヤギが死に、汚い水で病気になる人も。大人になったアイサト達はポリぶくろを洗い、細く切って編み、さいふを作りました。それを1人、10人、100人と買ってくれ、やがてゴミの山が小さくなって…。自分たちできれいな村を取り戻そうとした女性たちの実話です。

## 図書館おすすめブックリスト

2019年10月発行

編集・発行 砺波市立図書館

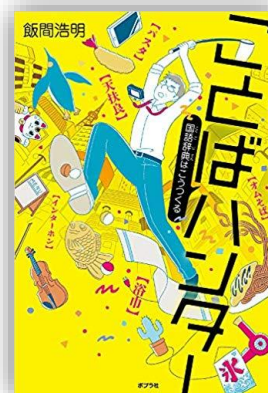


ココロふるえる本との出会いで <sup>ハート</sup>♥フル充電!!

No. 10 高学年向け

### 『ことばハンター 国語辞典はこうつくる』

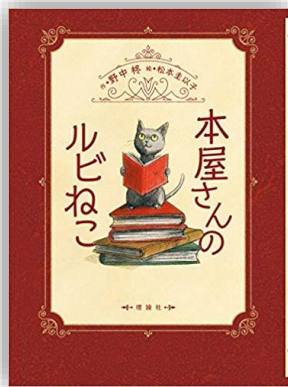
飯間 浩明 // 著  
ポプラ社



国語辞典のつくり方って知ってる？辞典をつくる人=ことばハンターの仕事をのぞいてみよう！

辞典に載せる言葉を探す作業をワードハンティングといいます。これは、ことばハンターのとても大切な仕事です。普段の会話や、お店の看板、メニューの中にも新しい言葉はあふれています。例えば、「やばい」「まじ」「オム(オムレツの略)」などです。

現役のことばハンターの著者が、国語辞典の面白さを教えてくれます！



### 『本屋さんのルビねこ』

野中 終 // 作 松本 圭以子 // 絵  
理論社

本屋さんのほこりから生まれた子ねこの“ルビ”。お店の看板ねことして毎日お手伝いをしています。ちょっぴり不満なのは「まだ子ねこだから」と自由に外に出してもらえないこと！ある晩、トラねこ“チップス”と出会ったルビは、ないしょの冒険に出ます。初めての外で見たものは…？

愛らしいルビと一緒にドキドキわくわくする日常を体験しましょう！続編もあります。

### 『ようこそ！花のレストラン』

多田 多恵子 // 写真・文  
少年写真新聞社

あっちの花、こっちの花…ゼーンぶレストラン！虫や鳥だけではなくヤドカリまで！？蜜と花粉のごちそうを食べに訪れます。いろんな生き物が集まる花はまるでファミレスのよう。ある生き物限定の専門店や、罠がある危険なお店もありますよ。レストランは“お代”として、来てくれた“お客さん”に花粉を運んでもらいます。たくさんの写真が見せる、身近な植物のすごさにびっくりしちゃうかも！



### 『わたしたちの家は、ちょっとへんです』

岡田 依世子 // 作 ウラモト ユウコ // 絵  
偕成社

私たちには悩みがあります！！それは家族のこと。杏奈は両親が離婚したし、優子は両親の仕事の都合で祖母と暮らしているし、志乃は父親の違う妹の世話をしているの。せっかく仲良くなった私たちだけ、なんだか最近ぎくしゃくしてきたんだ。それは、両親が離婚してるかしてないかとか、家にお金があるかないかとか、私たちにはどうしようもない問題で…。こんな変な家で育って私たち大丈夫なの？！



### 『風船で宇宙を見たい！やってみるから開ける無限の未来』

岩谷 圭介 // 著  
くもん出版



始まりは、大学生最後の夏休みに見たネットのニュース。アメリカの大学生が風船で宇宙を撮影したことを知り、自分もやってみたくなったのだ。何かから始めていいかわからないけれど、とにかく行動することで未来は開ける！！その思いで、たくさんの失敗を乗り越えながら、風船を使った宇宙開発に挑戦し続けている岩谷さん。大好きなことを続けることはいいなと感じられる一冊です。

### 『わたしのくらし世界のくらし』

マット・マラス // 作・絵 おおつか のりこ // 訳  
汐文社

小学生がいる7か国の家族の1日を紹介する絵本。遠くの国の子供たちと服装、食べ物、暮らしの様子を比べてみよう！

牛が道路を自由に歩いていたり、学校で3つの言語を勉強したり、日本の当たり前が世界の当たり前とは違うことを教えてくれます。

著者が7家族を取材し丁寧に描き込んだ絵は、とても素敵で大人も一緒に楽しめます。



### 『つくられた心』

佐藤 まどか // 作 浦田 健二 // 絵  
ポプラ社



レストランの接客もコンビニの店員も、みんなアンドロイドがする時代。新設の学校にも人間そっくりの見守り係アンドロイドを、生徒として1クラス1体配置することが決定した。アンドロイドが誰か気になる生徒たちは、禁止されているアンドロイド探しを始めてしまい、クラスメイトを怪しんで、次第に誰も信じられなくなっていく。

誰もがわからないアンドロイドの正体、あなたは真実を見抜くことができるでしょうか。